



あおばファイナンシャルプランナーズ 代表

倉田春彦のFP通信

夏のご挨拶

「貯蓄と投資と習慣と」

for Executives

度重なる新たな変異株の出現で慎重なかじ取りが強いられる世界に、さらに緊迫する国際情勢が襲いかかりました。これほど「VUCA(変化が激しい世界情勢や未来の予測が難しくなる状況を表す造語)」という言葉が思われることがこれまでにあったでしょうか。

しかし、そうしたなかでも私たちはなんとか無事に生き抜いていかなければなりません。今回は、資産形成と習慣についていくつか事例を紹介してみたいと思います。

「貯金のうち1千万円は」

まず、第2の人生のスタートを切った方のお話から。「酒の席にはよく顔をだしますけれど、元来下戸なので人より飲み会の回数は少なかった。預金のうち1千万円(週に5千円×50週×40年)は、私が酒飲みだったらきつとなかったお金なんだよなあなどと想像しています」

次は別の男性。「結婚してから結局一度も住み替えなかった。狭く(子どもが成長してからは、私の部屋がなくなり私の荷物は各部屋に分散収納)窮屈だったけれど、なぜか誰も引っ越そうと本気では言い出さなかった。家族の目ももっと新築の広い家に向いていたら(売買差額やローン金利などで)子どもたちにはこれほどふんだんに教育費を使ってやることはできなかっただろう」

最後にもうお一人。「独身時代、賞与は全て株につき込んだ。月々はいつもギリギリで苦しかったから、もし賞与を通帳に入れていたら、きっと普段の生活費に溶け込んで、いつの間になくなってしまっただろう。株なら下がる(私が買うと大抵下がる)ともったいなくて売れないから塩漬け、忘却の彼方になる。ギリギリの生活が染みついている私は、いまも余裕の現金があると株や趣味につき込みます。結果としていまはそれなりに豊かです」

どなたの話にも気負いはなく、生活習慣や思考習慣が貯蓄や家計に大きな影響を与えたことが伝わります。

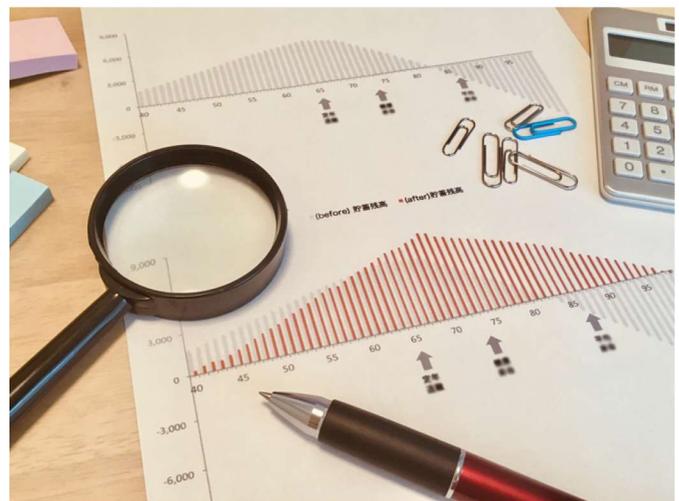
「億り人」

金融資産1億円以上の方の多くは、経営者や著名人などではなく普通の給与生活者だといわれます。普通のマンションに住み、高級外車ではなく国産大衆車、質素でシンプルな服装、食事も質素な方が多いというのです。

翻って、仮に生涯年収を2~3億円だとすると、1億円はハードルが高いとしても2千万円や5千万円なら(仮想通貨でひと山当てるなどの幸運に恵まれなくても)ひねり出せそうな気がしなくもありませんね。

「資産形成」というと、株式投資に代表される資産運用や節約術などに目が行きがちですが、生活習慣や思考習慣も同じくらい重要なポイントのようです。ただし、これらは個人の価値観に大きく左右され、また、株式投資や節約術に比べすぐには効果が見えにくいのが特徴です。

ちょっとした小遣い稼ぎのためならならいざしらず、将来に向けた資産形成のためには、高いリスクを伴う一攫千金や続かない小手先の節約術より、再現性が高いより確実な方法がすすめられます。人生の課題のひとつ資産形成についてご一緒に考えてみませんか。



フリーコールまたはQRコードをスキャンの上、HPのフォームよりお気軽にお問い合わせください。

あおばファイナンシャルプランナーズ 0120-922-114

受付時間/平日9:00~18:00



「汗と紫外線と観光」

この季節に注意したい熱中症ですが、特に気を付けたのが汗です。汗は体温調節などの役割を担う体の大切な機能ですが、冷房が効いた室内で過ごすことが多い方を中心に、上手に汗をかけない人が多いといえます。

上手く汗をかけないと体の代謝機能が低下し、熱中症ばかりでなく体調不良にもつながります。

自然な良い汗をかくためには、(1)冷房の温度を下げ過ぎない、(2)冷たい飲食物ばかり摂らない、(3)湯船につかる、(4)適度に運動し日ごろから汗をかくなど、日常生活習慣が大切です。(水分補給もお忘れなく)

汗は皮膚にある汗腺から分泌されますが、汗腺は筋肉と同様に使わないと退化するといわれます。ですから、日ごろから自然な良い汗をかくよう心がけましょう。

「光老化」

熱中症対策にもなる運動ですが、屋外では紫外線対策をお忘れなく。肌のシミやしわは、年齢のせいかと思いきや、実は老化より紫外線による影響が大きいといえます。これは光老化と呼ばれます。太ももの内側など、紫外線を浴びにくい部分と比べてみると納得できそうですね。

平均寿命が延びるなか、私たちが一生の間に浴びる紫外線の総量は増える傾向にあると考えられています。未永い美肌と健康のために紫外線にはご注意ください。

「観光」

そして、夏といえば観光旅行。状況さえ落ち着けば、この夏こそはとお考えの方も少なくないことでしょう。そこで最後は観光にまつわるうんちくを少しご紹介します。

よく日本三大夜景とか世界三大絶景などといわれます。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、これらは特定の認定機関や公的な組織がお墨付きをあたえたというわけではなく誰かが勝手に言っているだけなのだとか。

しかし、観光スポットを選ぶ際の参考になりますし、三大饅頭や三大うどんなどと聞けば、とりわけ好物でなくても一度は食べてみたいと思うのは人情ですね。

また、話のネタとしても便利です。たとえば、井上ひさし著『井上ひさしの日本語相談』(新潮文庫、P.33)にはこうあります。

「『世界の三大料理はフランス料理に中国料理、そして最後は…』というふう云うのがよろしい(中略)最後の一つには、日本人の前なら『日本料理』を、イタリア人が同席していたら『イタリア料理』を入れればよい(中略)つまり二つの有名な例を並べ、その中に地元の名物や、参会者の気持ちを勘定に入れたものを加え、ある世界を完結させるわけです」

旅先やビジネスで会話のネタにいかがでしょうか。



(アンテロープキャニオン・アメリカ)

こんな時はご連絡ください

適切なサービスや情報を提供し、皆さまをお守りするために、次のようなときは私にご連絡ください。

●各種手続きや保障内容の見直しなどの相談や問い合わせ

- 契約内容・保障内容の確認・見直し
- 老後資金や相続に関する相談
- 医療費や介護費用の心配
- 保険金や給付金の請求について
- 入退院や手術の予定
- 災害や事故などに遭遇されたとき

- 身近な方のご結婚・ご出産・入進学
- 転居・転職・起業の予定
- 事業拡大や事業承継の計画(法人様)
- 福利厚生制度・役員の保障の相談(法人様)
- 紹介して欲しい人・提供して欲しい情報がある

●その他

疑問や不安に感じていること、近況なども気軽にお聞かせいただければ幸いです。また、私がお役に立てそうな方がいらっしゃいましたらぜひご紹介ください。

あおばファイナンシャルプランナーズ

Haruhiko Kurata
倉田 春彦

info@aobafp.jp

(事務局)

〒227-0062

横浜市青葉区奈良4-1-1-F608

フリーダイヤル 0120-922-114 (平日9:00 - 18:00)

aoba fp
financial and life consulting

